

Tokyo Tobihino Rotary Club



会長テーマ
ロータリークラブ ここにあり!

2022-23 Weekly Report vol.35-41



会長 守重 昌之



幹事 仙波 秀夫

2023年5月16日(火) 第1629回 通常例会 於:高幡不動尊

■司会 SAA委員会委員長 河野和正会員

■開会点鐘 会長 守重昌之会員

■四つのテスト 奉仕の理想 今月の歌「とんび」

■お客様紹介 会長 守重昌之会員

佐藤理佐様 口ハロハチャンネル

山本麻理様 口ハロハチャンネル

惟住浩太郎様本日卓話の講師をお願いしました。

成瀬邦雄様 東京築地RC

■ニコニコ報告 社会奉仕委員会委員長 小高俊明会員

メッセージ後記

5/21日のフードバンクの服装は、赤のポロシャツが類するものをして用してください。集合は9時。

■出席報告 クラブ管理運営委員会副委員長 谷 和彦会員

報告後記

■会長報告 会長 守重昌之会員

今、国会で LGBTが議論されていることを皆さんご存知でしょうか? LGBTとは“L”=レズビアン(女性同性愛者)、“G”=ゲイ(男性同性愛者)、“B”=バイセクシュアル(両性愛者)、“T”=トランスジェンダー(生まれた時に割り当てられた性別にとらわれない性別のあり方を持つ人)など、性的少数者の総称です。

日本では古来より歴史文献などで性の在り方は多様にあったと記されています。現在メディアなどでも多く方が性的マイノリティーを宣言している方いますが社会的に差別されているように感じません。逆にそういった方々のコミュニティーが形成され社会は認めているように感じます。それはあっても社会が健全に認めているわけではなく、それを理由に就職ができない、結婚して社会的保証が受けられない、通常の医療が受けられないなど様々な問題を抱えていることは間違ひありません。

私の友人にもバイセクシャルを宣言している人もいますが彼曰く「好きになるのに性別は関係ない。たまたま好きになったのが男性だっただけで、いつも一緒にいたいし、時には愛情を確認することもある。」この気持ちは人間だれしもが思う感情であり、最も健全な考え方であるのではないだろうか?

生物的に考えれば強いものが弱いものを護り、子孫を残し種の保存を第一に考えるのが当たり前だが、人間社会では日本憲法三大原理に謳われているように「国民主権、基本的人権の尊重、平和主義」すべてにおいてLGBTを護らなければいけないようにも感じる。

SDGsが世界的に叫ばれ、ジェンダー(性別)の問題が注目れているが私個人の考えであるが日本社会でSDGsは必要ないと思っている。ジェンダーに関しても日本ほど女性を大切にしてきた国はないだろう。太平洋戦争に敗れアメリカの考えを押し付けられる前までの日本は男性と女性の役割をしっかりと切り離し「男性は家族のために外でしっかりと働き、女性は子供を育て家庭を守る」この考えで日本は古の時代から発展し続け、世界最長の国家を樹立してきたわけで、差別や人権、環境を無視してき世界

各国が日本を見習うべきだと思う。今こそ、日本の歴史を振り返り日本という国家がLGBTやSDGsの問題を考える時ではないかと感じました。

■幹事報告 幹事 仙波秀夫会員

1.6/16開催の「第2回公共イメージセミナー」の案内が届きました。

2.八王子RC・八王子南RCより例会のお知らせが届きました。

■卓話講師紹介 中澤 洋会員

佐藤さん、山本さんようこそいらっしゃいました。佐藤さんからご自身の体験をお話しいただきます。よろしくお願ひします。

■卓話「何気ない毎日をハッピーに」

小児がんの子と闘ってきたママの本当の気持ち 佐藤理佐様

私は2歳の時に小児がんと宣告され闘病していた娘ひまり、双子の男の子ひなたの母りさです。今日私の話を聞いて、なにか少しでも伝わると嬉しいです。

みなさんの周りには小児がんの子はいますか?小児がんで入院して治療を頑張っている子ども達が沢山いる中でなかなか身近にはいないと思います。日本では年間2,000~2,500人の子供達が小児がんだと宣告されていますが、こんなに沢山の子が闘病しているとは思っていませんでした。そして、まさか自分の娘がなるなんてそれ以上に思っていませんでした。

娘は2歳になったばかりの時、熱があり行った近所の小児科での触診で精密検査を勧められました。すぐに大学病院で見てもらうように言われましたが、まさか自分の子供がそんなことあるわけないとあまり不安に思わず家族揃って軽い気持ちで検査に行きました。大学病院での診断はすぐでした。お子さんは癌です。こうして、そのまま即入院することになりました。夫婦で気持ちや、今後どうするかの話し合いができないまま家族は離れ離れになりました。

2歳児との入院生活は本当に大変なものでした。イヤイヤ期も重なりうちは双子だったこともあり、家ではパパがひなたと、病院では付き添い入院で私とひまりが毎日やっこなしていくような感じでした。私は近くに両親が住んでいたわけではなく、もう1人の双子の男の子ひなたを連れては小児病棟には入れないので、ひなたとも当分会えなくなりました。もちろん双子の2人はもっと会えません。産まれる前からずっと一緒だった2人は本当に辛かったと思います。ひなたはいきなり私とひまりと会えなくなり、2歳になったばかりで、うまくまだ思いを話せず精神が不安定になり、このような絵を描きました。赤い木です。

それ以外にも頭を壁に打ちつけたり、床にむかって、ひまりの名前を叫んだり。その姿を見るのも辛かったです。明るかったひまりもまた病院で笑わなくなって話さなくなった時期もありました。毎日毎日、泣き、廊下を夜な夜な歩き泣き疲れるまであっちーあっちーと小児病棟の出口のドアを指差しドアの前で泣き叫び、疲れて寝るのを繰り返しました。

先ほども言ったように私は近くに頼れる家族がいなかった為、病院から出ることも本当に難しかったです。おばあちゃんがきて

ぐれで、2週間後に娘が癌だと言われてからはじめて1人で外に出ました。車を運転しながら私は涙が止まりませんでした。今まで普通に通っていた道も、行くお店も、もう全て別世界に感じました。手を繋いで歩いている親子をみては私はもう戻れないんだなど、私はもうこうしてみんなみたいに家族で過ごす事はできないんだなど、うらやみ、あとどれだけ娘と一緒にいられるのかな、病院を離れてみて改めて、自分の置かれた状況に気づきました。この前までは自分もそこにいたんだなって、何も知らずに生きていたんだなって。こんなに闘病し一生懸命がんばってる子供たちが沢山いた事を、子供達と過ごす毎日が当たり前ではなかった事をやっと知りました。私がその時失った小さな幸せは、気づかないとそのまま過ぎて行ってしまいます。

治療期間に入ると、ベッドからも降りられなくなり2歳の小さな娘には理解もできずストレスは本当にすごかったと思います。ご飯を投げたり、ベッドの上でも疲れるまで泣いていました。治療の日にちをカウントし、終わったらプレイルームで遊ぼうね。と、約束したり、抗がん剤治療は何クールもすることになるんですが、治療をする度に免疫が上がったら、外泊してひなたとパパとみんなで遊ぼうね。と、泣いている娘と沢山約束しました。

その日の為にもう少し頑張ろうと励まし治療を頑張りました。繰り返す抗がん剤治療で、免疫がすぐ上がりずベッドからなかなか降りられなくなったり、そのまま次の治療が始まったりすることもあって、唯一の遊び場であった病院のプレイルームに行けなくなったり、外泊できなくなったり、いろんな約束を娘と沢山して、本当に沢山の約束を破りました。

それでも日々少しでも、どうにか娘に笑っていて欲しい、できる事はなんでもしました。おもちゃをベッドの下に沢山 Amazonで買い、隠し、本当にどうにもならない時に少しずつ出したりしました。一年程抗がん剤治療を続けました。

娘達の小児がんは希少がんで決まった治療がなくて、完治もなくずっと向き合っていく病気でした。そして娘は薬の取り入れが悪く、一度も薬が効きませんでした。検査結果をワンクールごとに聞くのですが、一度もいい結果はありませんでした。なので、腹部にあった腫瘍は3歳の退院当時は直径20センチほどにもなっていました。こうして一年の治療をし、決して治ったわけではないひまりの退院後の生活には沢山の制限がありました。だけど、沢山頑張って我慢してきた娘、退院してからはできるだけ自由にさせてあげたい。これからもずっと付き合う病気だからこそ、みんなと同じように過ごさせてあげたいと考え色々なところに遊びにいきました。ひまりが退院して外に出た時は3歳です。ツルツルの頭にパンパンなお腹は、本当に周りの人によくみられました。辛い言葉や視線に傷ついた事もたくさんありました。腫瘍を抱えての生活はちょっとの体調不良でも再入院。こうして2年ほど入退院を繰り返しながらのお友達家族とのご飯会の話、娘のお腹の中には固形の腫瘍がありました。

何が入っているかは娘には教えたことがなかったのですが、友達に聞かれた娘は、「お腹に宝石が入っているの」って言いました。本当に驚きました。それと同時に、堂々と宝石が入っていると笑った娘は今まできっとたくさん同じような事を言われてきたんだなど知りました。

その日帰ってきてから5歳になった娘と2人で話したんです。ひまりはあの時、お腹に宝石が入っているって言ってたね、ママはひまりのことすごいなって、かっこいいなって思ったよ、ずっと宝石だってそう思っていたんだね?と聞くと、娘は言いました。うん!

でもね、出せるなら出したいよ、みんなと同じがいいんだよ。そこからセカンドオピニオンにいくつも行き、主治医の先生ともたくさんお話をし、これからの娘の明るい未来を願って腫瘍の一部を摘出しました。手術は成功しましたが、大きな手術でひまりには負担が大きく数日後にICUで急変しました。そして、娘は3年半の闘病の末3年前に亡くなりました。

娘が命を、かけて教えてくれたこと、どんなに想像を超える辛くて悲しいことがあっても、やっぱりこうして私は今日も生きています。せっかく生きているなら、毎日が意味のある日々に、何気ない毎日を happyに~

そしてこうしていろんな体験を子どもを通して経験させてもらってきた私達は私達にしか伝えられない事がきっとある【私がこの事を伝えたい理由は、娘との別れを意味のあるものに】したいそれから、小さな幸せが幸せだということ

みなさんのお子さん、お孫さん周りの大切な人がもしかしたら明日病気になるかもしません。私たちがそうでした。これから先闘病するかもしれない未来の子供達の笑顔の為にも、今よりももっともっと笑顔を届ける為に、今何ができるかな。今動くことで将来救われる人がいるかもしれません。

これからも子供達の笑顔の為に精一杯頑張ります。みなさまの大切な人と過ごす日々が昨日よりも少しでも違って見えると嬉しいです。今日は聞いてください、本当にありがとうございました。

■謝辞・謝礼 会長 守重昌之会員

佐藤さん山本さんありがとうございました。

■閉会点鐘 会長 守重昌之会員

出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1629回	22	18	0	-	4	82
第1627回	22	13	1	0	8	63.6

ニコニコBOX 本日 32,000円 累計 806,690円
本年度目標額1,200,000円 達成率67.2%

※今週のメークアップ なし

※先々週の後メークアップ なし

ニコニコメッセージ

守重昌之さん…先程、Jcomさんの取材でした。内容は5/21のフードドライブです。なれないインタビューで緊張しました。山本先生・佐藤先生本日の卓話宜しくお願いします。

仙波秀夫さん…山本麻理様・佐藤理佐様本日は宜しくお願い致します。

中澤 洋さん…惟住様、本日は有難う御座います。みんな笑顔にハッピーにの佐藤様・山本様有難う御座いました。次年度は惟住様卓話ををお願い致します。

水野 功さん…久しぶりの例会場、やはり「インパーソン」は良いですね! 佐藤さん・山本さん卓話楽しみです。

河野和正さん…これから暑い日が続きます。体調に気をつけて下さい! 惟住様・佐藤様・山本様卓話を楽しみにしております。よろしくお願い致します。

御幡光広さん…夏を思わせるような陽気になりました。皆様、お互いに体調管理には充分気をつけましょう。

平 良信さん…今週は、中学校時代テニス部仲間と飲み会をやります。

「やあ!」「おい!」と呼び捨てで話ができる古き・良き同級生です。

結城祐純さん…5月10日妻の誕生日にクラブから花が届きました。ありがとうございます。佐藤様・山本様卓話よろしくお願いします。

梅田俊幸さん…今週の土曜日5/20豊田一号公園予定地で防衛市民の集いを開催します。花火も打ち上げますので皆様来て下さいませ。

小高俊明さん…山本様・佐藤様・惟住様本日はようこそお越しくださいました。卓話どうぞよろしくお願い申し上げます。